

医療機関側弁護士が答える 新型コロナウイルスに関する 法律問題への質疑応答(費用不要)



弁護士 福原正和



医師限定オンラインサロン

※サーバーの関係で医師(歯科医師除く)に限定します。歯科医師や医療従事者(事務職員含む)全てを対象とするシステムも準備中です。

● 目的

医療機関様がスムーズに動けるようにサポートします。雇用者の先生、被雇用者の先生、それぞれのお立場で困っていることがあると思われ、参加者間の匿名性を確保します。直面する初めての問題について情報共有を図ります。

● 相談対象と流れ

新型コロナウイルスに関連して医療行為等の判断に迷いが生じた場合などを対象に、メールにて質問を受け付け、ビデオ会議アプリにて質疑応答を行います。
全ての質問に対して質疑応答ができない場合に備え、後日Q&Aをアップロードします。
この流れを1週間毎に繰り返します(終了時期未定)。

診療を拒否した場合

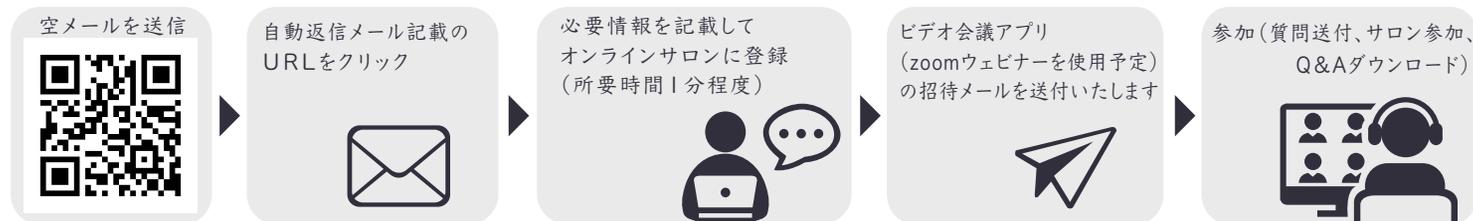
死亡後に陽性と判明した場合

患者さんに風評被害が生じた場合

医療機関に風評被害が生じた場合

※利益相反の観点から原則として労働問題は対象外とします。

● 参加方法と流れ



※基本的にURLをクリックしてパスワードを入力するだけです。

● 日時

初回は令和2年5月4日(月)16時から1時間

その後は5月11日(月)19時、18日(月)19時、25日(月)19時から1時間程度実施予定

森山経営法律事務所
弁護士 福原 正和
(東京弁護士会所属)



森山経営法律事務所
moriyomo management law office